

様式第1号 (第9条関係)



政府統計

統計法に基づく基幹統計調査

毎月勤労統計調査全国調査票
(第一種事業所用)



厚生労働省

3 調査期間中に事業活動を行った日数は何日でしたか。

.....日

4 企業の全常用労働者数は何人ですか。該当の番号を○で囲んでください。(貴企業(同一会社)に属する事業所のすべてに雇用された常用労働者数です。)

- (1) 1,000人以上
- (2) 300～999人
- (3) 100～299人
- (4) 30～99人
- (5) 5～29人

2 調査期間はいつからいつまででしたか。(前月の最終給与締切日の翌日から、本月の最終給与締切日までの1か月間です。)

.....月.....日から.....月.....日まで

常用労働者についてお答えください。常用労働者とは、期間を定めずに、又は1か月以上の期間を定めて雇われている者をいいます。事業主又は法人の代表者、無給の家族従業員は除きます。

パートタイム労働者とは、常用労働者のうち、1日の所定労働時間が一般の労働者よりも短い者及び1日の所定労働時間が一般の労働者と同じ1週間の労働日数が一般の労働者より少ない者です。

※印刷は記入しないでください。

常用労働者の性別	5 常用労働者数			6 出勤日数	7 実労働時間*	8 現金給与額 (税込み額です。)	
	(1) 前調査期間の末日は何人でしたか。	(2) 採用、転勤等による増加は何人でしたか。	(3) 解雇、退職、転勤等による減少は何人でしたか。	(4) 本調査期間の末日は何人でしたか。	(1) 所定労働時間の合計は、何時間でしたか。	(2) うち、超過労働給与の総額は、いくらでしたか。 (残業手当、深夜手当等です。)	(3) 特別に支払われた給与の総額は、いくらでしたか。 (賞、ボーナス等のべースアップの金額及び支給事由の発生が不確実な給与です。)
男	人	人	人	日	時間	千円	千円
女	人	人	人	日	時間	千円	千円
計	人	人	人	日	時間	千円	千円
うち、パートタイム労働者	人	人	人	日	時間	千円	千円

9 変動状況 [調査期間中に、次のことがあった場合は該当事項の数字を○で囲み、右の備考欄にその概略を記入してください。]

1 定昇を実施した。	4 休日に操業、営業等の事業活動を行った。
2 ベースアップを実施した。	5 制度上の週所定労働時間の短縮を実施した。
3 操業短縮、一時休業を実施した。	6 夏休みなど、週休以外の休日を増やした。

10 備考 [本月分の報告内容と前月分の間に著しい差がある場合は、その理由を記入してください。]

記入担当者 氏名 _____ 年 月 日

調査票提出年月日 _____

この調査票は、10日までに都道府県庁の統計主管課に提出してください。
この調査は、統計法に基づく基幹統計を作成するために行う調査です。
この調査の対象となった事業所の方々には統計法に基づく報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。
この調査の実施に当たっては、特に必要がある場合には、資料の提出をお願いや関係者の方々への質問を行うことがあります。

様式第2号 (第9条関係)



統計法に基づく基幹統計調査
毎月勤労統計調査全国調査票
(第二種事業所用)



厚生労働省

3 調査期間中に事業活動を行った日数は何日でしたか。
-----日

4 企業の全常用労働者数は何人ですか、該当の番号を○
で囲んでください。(貴企業(同一会社)に属する事業
所のすべてに雇用された常用労働者数です。)

- (1) 1,000人以上
- (2) 300～999人
- (3) 100～299人
- (4) 30～99人
- (5) 5～29人

2 調査期間はいつからいつまででしたか。(前月の
最終給与締切日の翌日から、本月の最終給与締切日
までの1か月間です。)

-----月-----日から-----月-----日まで

常用労働者についてお答えください。常用労働者とは、期間を定めて、又は1か月以上の期間を定めて雇われている者
をいいます。事業主又は法人の代表者、無給の家族従業員は除きます。

パートタイム労働者とは、常用労働者のうち、1日目の所定労働時間が一般の労働者よりも短い者及び1日目の所定労働時間が一般の労働者と同じで1週の平均労働日数が一般の労働者より少ない者です。

※印刷は記入しないでください。

常用労働者 の性別	5 常用労働者数			6 出勤日数 (休業時間を含めないでください。)	7 実労働時間* (休憩時間を含めないでください。)	8 現金給与額 (税込み額です。)			
	(1) 前調査 期間の末日 は何人でしたか。	(2) 採用、 転勤等による 増加は何 人でしたか。	(3) 解雇、 退職、転勤 等による減 少は何人 でしたか。			(4) 本調査 期間の末日 は何人 でしたか。	(1) きま つた給与 の総額 はいくら でしたか。	(2) から、 超過労 働給与の 総額はい くら でしたか。 (残業代、 深夜手当 等です。)	(3) 特別に 支払われた 給与の 総額はい くら でしたか。 (賞与、 退職金、 退職給付 金、 退職給付 金等 です。)
男	人	人	人	日	時間	百万	千円	千円	①買号 百万 千円
女	人	人	人	日	時間	百万	千円	千円	②定昇、ベースアップ等の 追給()月分から()月分 千円
計	人	人	人	日	時間	百万	千円	千円	③3か月を超える期間で算定 される通勤手当 千円
うち、 パート タイム 労働者	人	人	人	日	時間	百万	千円	千円	その他(名称別に金額を記 入してください) ④ 千円 ⑤ 千円

9 変動状況 [調査期間中に、次のことがあった場合は該当事項の数字を○で囲み、右の備考欄にその
概略を記入してください。]

1	定昇を実施した。
2	ベースアップを実施した。
3	操業短縮、一時休業を実施した。
4	休日に操業、営業等の事業活動を行った。
5	制度上の週所定労働時間の短縮を実施した。
6	夏休みなど、週休以外の休日を増やした。

10 備考 [本月分の報告内容と前月分の間に著しい差がある場合は、
その理由を記入してください。]

事業所の 面接者氏名	年 月 日
調査票 作成年月日	
統計 調査員印	

この調査票は、10日までに都道府県庁の統計主管課に提出してください。
この調査は、統計法に基づく基幹統計を作成するために行う調査です。
この調査の対象となった事業所の方々には統計法に基づき報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。
この調査の実施に当たっては、特に必要がある場合には、資料の提出をお願いや関係者の方々への質問を行うことがあります。

